

新春経営者セミナー 陽はまた昇る

開催日時 開始 2022年1月18日(火)12:30～
終了 ～1月19日(水)16:30

お問い合わせ

■大阪研修センター
TEL 06-6388-7741

■東京研修センター
TEL 03-5632-3030

■福岡研修センター
TEL 092-475-1466

■名古屋研修センター
TEL 052-483-0471

■札幌研修センター
TEL 011-729-2141

■広島営業所
TEL 082-502-6281

■シリコンバレー
オフィス

第8回「ありがとう卓越経営大賞」贈賞式 1日目 18:00～19:30

各企業の経営者から推薦された優秀な社員様を厳正な審査の上、表彰する企画です。

卓越管理者賞 卓越社員賞 特別功労賞

【応募締切】2021年11月末日(当日消印有効)

詳しくは、ホームページをご覧ください。

第8回ありがとう卓越 検索



参加要領

◆受講スタイル:
オンライン受講または会場受講

グランドニッコー東京台場
東京都港区台場2-6-1
TEL 03-5500-6711

- アクセス
- ・ゆりかもめ「台場」駅直結
- ・羽田空港より直通バス 約20分
- ※駐車場436台有り(有料・宿泊客優先)

◆定員: 200名限定(会場受講)

◆対象者: 経営者・経営幹部・幹部候補

◆受講料(税込):

	法人会員	一般
オンライン受講	66,000円	72,600円
会場受講	110,000円	121,000円

※会場受講は、新春記念パーティー代・2日目昼食費が含まれています。(交通費・宿泊費は別途)
 ※フレックスコースがご使用できます。
 ※お申し込み受付後、お支払いが必要な場合、請求書をお送りいたします。
 ※恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。

- ※講師は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※コンサルティング業関連・セミナー教育業関連等、同業の方の参加はご遠慮ください。
- ※セミナー中の撮影・録音は、お断りさせていただきます。
- ※暴力団関係者(準構成員等も含む)・暴力団関係企業・団体、その他反社会的勢力に属する方の参加はご遠慮ください。
- ※申込数が一定数に達しない場合や自然災害・感染状況により、開催方法を変更したり、延期・中止を行う場合がございます。あらかじめご了承ください。

オンライン受講の際のお願い

- 個室でお一人
- カメラとイヤホン
- 仮想背景を使用しない
- 周りの方の聴講禁止
- 録画・録音の禁止

会場受講の際のお願い

- ワクチン接種またはPCR陰性
- 抗原検査
- 検温
- マスクの着用
- 手消毒

お申し込み方法

セミナー情報、お申し込みはコチラ



QRコードまたはNISSOKENホームページからお申し込みください

<https://www.nisouken.co.jp/> 新春経営者セミナー 検索

「個人情報のお取り扱いについて」～下記の内容に同意の上、お申し込みください～

○本セミナーにお申し込みの際に、お客様よりいただきました個人情報は、NISSOKENグループ((株)日本創造教育研究所・(株)コスモ教育出版・(株)CODコンサルタント・(株)企業研修・Webinar Japan(株))のサービス内容のご案内に利用させていただくことがあります。

○お客様からいただきました個人情報に関して、修正・利用停止・削除などの必要が生じた場合、ご本人様から直接ご連絡いただくことにより、適宜、ご要望に沿った対応をさせていただきます。

○NISSOKENグループは、ご案内の発送業務において契約している委託業者に、当グループが保有する個人情報を開示することがあります。これらの契約業者とは機密保持契約を締結しており、当該業務以外の目的で情報を使用することを禁じています。

新春経営者セミナー 陽はまた昇る

2022年
1月18日(火)～19日(水)
オンライン または グランドニッコー東京台場



陽はまた昇る

新型コロナウイルスのパンデミックにより、世界経済は大打撃を受けました。日本においても、変異株による爆発的な感染増加と減少が繰り返され、我々の生活や意識は大きく変化しました。アフターコロナの時代に生き残っていくためには、旧来型のビジネスモデルから脱して、ビジネスのデジタル化やDXの推進、事業構造を大幅に転換していけるかが重要なポイントになってきます。

コロナ禍の影響を受けた経営環境は、中小企業にとって決して恵まれたものではありません。しかし、我々はこれまでも何度も困難を乗り越えてきました。現状を受け容れ、ピンチをチャンスに変える力を持っているのです。2022年新春経営者セミナーのテーマは、『陽はまた昇る』です。朝の来ない夜はありません。いかなる困難に直面しても、希望と挑戦の炎を燃やし続けられれば、必ず道は拓けるのです。

素晴らしい一年のスタートを切るために、志の高い経営者が集う新春経営者セミナーにぜひご参加ください。

NISSOKENグループ代表 **田舞 徳太郎**
株式会社日本創造教育研究所 顧客業績対策本部長 **松原 誠**

開催スケジュール

1日目 1月18日(火)

12:30～ オープニング

12:40～14:10 **講演 I**
2022年への視座 – コロナ後の世界と日本
寺島 実郎氏 一般財団法人 日本総合研究所 会長
多摩大学 学長

14:30～16:00 **講演 II**
21世紀のエクセレントカンパニーに向けて！
高岡 浩三氏 ケイアンドカンパニー株式会社
代表取締役社長

16:20～17:50 **講演 III**
論語と経営 ～2500年前の孔子の言葉から学ぶ
危機・変革期の経営とは～
渡邊 美樹氏 ワタミ株式会社
代表取締役会長 兼 社長

18:00～19:30 第8回「ありがとう卓越経営大賞」贈賞式

19:30～ 新春記念パーティー(会場受講者のみ)

2日目 1月19日(水)

8:30～10:10 **分科会**
農業の6次産業化による地域活性化に挑戦！
秋竹 新吾氏 株式会社早和果樹園 代表取締役会長

一致団結経営で経営危機を乗り越える
前田 政登己氏 株式会社マエダハウジング 代表取締役社長

10:30～12:00 **講演 IV**
素材とデザインで市場を拓く
能作 克治氏 株式会社能作 代表取締役社長

13:00～14:30 **講演 V**
夢みる力が「気」をつくる
唐池 恒二氏 九州旅客鉄道株式会社
代表取締役会長執行役員

14:50～16:20 **講演 VI**
逆境を力に変える経営者
～一人ひとりの経営が日本の未来を築く～
長谷川 裕一氏 株式会社はせがわ 相談役

16:20～16:30 お礼とご挨拶

講師紹介 (講演順)

1日目



てらしま じつ ろう
寺島 実郎氏
一般財団法人 日本総合研究所 会長
多摩大学 学長



のう さく かつ じ
能作 克治氏
株式会社能作 代表取締役社長



たか おか こう ぞう
高岡 浩三氏
ケイアンドカンパニー株式会社
代表取締役社長



から いけ こう じ
唐池 恒二氏
九州旅客鉄道株式会社
代表取締役会長執行役員



わた なべ み き
渡邊 美樹氏
ワタミ株式会社
代表取締役会長 兼 社長



は せ がわ ひろ かず
長谷川 裕一氏
株式会社はせがわ 相談役

分科会講師紹介 (50音順)

2日目



あき たけ しん ご
秋竹 新吾氏
株式会社早和果樹園
代表取締役会長



まえ だ まさ と み
前田 政登己氏
株式会社マエダハウジング
代表取締役社長

講演テーマ

2022年への視座
—コロナ後の世界と日本

寺島 実郎 氏

一般財団法人 日本総合研究所 会長
多摩大学 学長バブル崩壊、リーマン・ショック、東日本大震災、そして新型コロナ…
混沌としている世界の中で、寺島氏の目には大きな臨界点が見えている。
新たな学問・理論が芽吹く今、私たちが考えなければならないこと。

プロフィール

1947年北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学
研究科修士課程修了後、三井物産株式会社に入社。
米国三井物産ワシントン事務所 所長などを歴任し、
2006年に三井物産株式会社 常務執行役員に就任。
また、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授などを
経て、2009年4月に多摩大学 学長、2016年6月に
一般財団法人日本総合研究所 会長に就任。現在、経済産業省 資源エネルギー庁 総合資源エネ
ルギー調査会基本政策分科会 委員、文部科学省 大学
の国際化のためのネットワーク形成推進事業プログラム
委員会 委員、保健・医療 パラダイムシフト推進協議会
会長、ジェロントロジー研究協議会 座長、国土交通省
国土審議会計画推進部会 国土の長期展望専門委員会
委員、医療・防災産業創生協議会 会長など多数の
要職を務める。1994年第15回石橋湛山賞を受賞。2010年4月には、
早稲田大学名誉博士学位を授与される。コロナ禍で世界中が緊急経済対策と称して異次元の財政出動と金融
緩和が行われた。莫大なマネーが市場に送り込まれ、金融市場は過熱し、
実体経済からかけ離れた異常な株のV字回復が進んでいる。この実体経
済と金融経済の乖離は、格差を拡大させ貧困を助長している。現在の日
本で起きていることは、瞬間風速的なことではない。戦後日本を豊かにし
てきた鉄鋼・エレクトロニクス・自動車産業などの基幹産業が、DX(デジ
タル・トランスフォーメーション)という世界の大きな流れの中でメルトダ
ウンしている結果である。日本産業は急速に埋没している。これからの社会で重要なことは、「デジタルとリアルの融合」である。
日本のこれからの産業を考えた場合、デジタル技術の導入はもちろん重
要であるが、もっと重要なことは、リアル、つまり生身の人間に目を向け、
力を注ぐことである。具体的には、食と農、そして医療・防災などの分野で
産業を創生すべきである。そして、DXの影の部分にも気づかなければならない。私たちはデジタル
社会に踊らされ、人間性が摩耗し始めている。身近なところでいえば、
SNSの「社会知」というものは、社会とつながる「全体知」からどんどん
遠ざかってしまっている。自分だけの「分断知」に埋没する危険性がある。パラダイムシフトが起きている今、「幸福のための経済」とは何かを自ら
の頭で考える^{たくま}逞しさを持つべきと寺島氏は警鐘を鳴らす。

主な著書



人間と宗教 あるいは日本人の心の基軸 (若波書店)



日本再生の基軸 平成の晩鐘と令和の本質的課題 (若波書店)



ジェロントロジー宣言 「知の再武装」で100歳人生を生き抜く (NHK出版新書)



ユニオンジャックの矢 大英帝国のネットワーク戦略 (NHK出版)



シルバー・デモクラシー 戦後世代の覚悟と責任 (若波新書)



中東・エネルギー・地政学 全体知への体験的接近 (東洋経済新聞社)

講演テーマ

21世紀の
エクセレントカンパニーに向けて!

高岡 浩三 氏

ケイアンドカンパニー株式会社
代表取締役社長第3次・4次産業革命による新たなエネルギーを駆使して息を吹き返せ!!
世界が“ジャパン・ミラクル”と称えた元ネスレ代表が提唱する
21世紀型の企業改革とは。

プロフィール

1960年3月30日生。1983年ネスレ日本株式会社入社、
各種ブランドマネジャー等を経て「キットカット受験応援
キャンペーン」「ネスカフェ」ビジネスモデルを構築。
2010年11月より2020年3月までネスレ日本株式会社
代表取締役社長兼CEO。2017年5月よりケイアンド
カンパニー株式会社代表取締役としてDXを通じたイノ
ベーション創出のプロデューサー。1983年 ネスレ日本株式会社入社 営業本部東京支店
1986年 マーケティング本部 ココア、ミルク&ニュー
トリンジョン アシスタントブランドマネジャー
1988年 ネスレUSA ネスカフェブランド
アシスタントブランドマネジャー
1989年 ネスレ日本株式会社 ココア、ミルク&ニュー
トリンジョン アシスタントブランドマネジャー
1991年 乳幼児栄養食品事業プロジェクトリーダー
1994年 ココア、ミルク&ニュートリンジョン
ビジネスユニットマネジャー
1999年 ネスレコンフェクションリー株式会社
プロジェクトディレクター
2001年 ネスレコンフェクションリー株式会社
マーケティング本部長
2005年 ネスレコンフェクションリー株式会社
代表取締役社長
2010年 ネスレ日本株式会社
1月 代表取締役副社長飲料事業本部長
11月 代表取締役社長兼CEO
2020年 ケイアンドカンパニー株式会社
4月 代表取締役社長

主な著書



世界基準の働き方 (PHP研究所)



ネスレの稼ぐ仕組み (KADOKAWA)



ゲームのルールを変える (ダイヤモンド社)



逆算力 (日経 BP)

世界中の誰も予期しなかった、新型コロナウイルス感染症のパンデ
ミックに陥ったことにより、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の重要
性が浮き彫りとなった。DXの貢献は売上や利益を上げるだけに留まらず、
業務の効率化にも大いに役立つものだ。特に日本は他国よりデジタル化
が遅れており、早急に対処しなければならない状況下にある。10年間高岡氏が社長を務めたネスレ日本では、実績で社員を評価する
ホワイトカラーエグゼンプションの制度を他の企業よりいち早く取り入れ、
実践していた。新型コロナウイルス感染症のパンデミックや高岡社長の
退陣などがあっても、何ら業務に支障をきたすことなく、現在も業務を円滑
に継続しているのは、この背景があつたことである。まさにデジタル化や
DXは、そういった意味でどんな状況下でも無敵なツールと言える。また、経営とはマーケティングであり、顧客の問題を解決するための糸
口を見つけることだ。小さな気づきにも目を向けられるように、常日頃から
目を配ることがとても重要になってくる。顧客のニーズに応えるのは当たり
前のことで、顧客には見えにくい課題をいかに早く見つけ、解決に導くため
のフローやストーリーを描けるかに勝負がある。今後は、日本の99.7%を占めると言われる中小企業のイノベーション
が、経済発展の鍵を握る。サステナブルな社会に貢献できる企業家をつ
くるための企業改革を直視せよ!



講演テーマ

論語と経営

～2500年前の孔子の言葉から学ぶ
危機・変革期の経営とは～

わた なべ み き
渡邊 美樹 氏

ワタミ株式会社
代表取締役会長 兼 社長

論語は人生のあらゆる場面で役に立つ。
日々、「論語」と向き合う渡邊氏より紡ぎだされる言葉は、
経営者が新春に未来を掴む鍵となることだろう。

プロフィール

ワタミ株式会社代表取締役会長兼社長。
元参議院議員。若手県陸前高田市参与。
復興庁復興推進委員。
明治大学卒業後、1年間運送会社で働き
資本金300万円を貯めた。1984年24歳
の時に資本金300万円で有限会社渡美
商事を設立し、2000年東証一部上場。
「地球上で一番たくさんのお礼を集めるグループになろう」という理念のもと
外食・介護・宅食・農業・環境等の事業
を展開。その挑戦の半生は高杉良氏の実名小説「青年社長」のモデルとなった。
2013年より参議院議員として国政に
携わり、外交防衛委員長、自民党クール
ジャパン特命委員会座長、メコン議連
事務局長などを歴任。

2013年に、これまで培ってきた経営力を国政で発揮するため、参議院議員となった。その後
6年間、日本経済再生に向けた取り組みに力を入れ、2019年政界を引退。「生涯経営者」と
なることを宣言した。

2019年10月1日にワタミ代表取締役会長兼グループCEOとして本格的に経営復帰。自ら
手掛けた「から揚げの天才」や「かみむら牧場」「焼肉の和民」の好調モデルが大きな注目を
浴びた。2021年、東日本大震災から丸10年の節目に日本最大の有機農業テーマパーク「陸前
高田ワタミオーガニックランド」をオープンさせた。SDGs経営の象徴として、循環型エネルギー
を使用した独自の六次産業「ワタミモデル」を具現化。同年、菅義偉元総理より政府復興推進
委員を拝命した。

教育者としては「私立郁文館夢学園」理事長兼校長として、中学高校生に夢教育を実践。
「論語と日経新聞」を教材に自らも教壇に立つ。「公益財団法人School Aid Japan」代表理事と
しては、カンボジア・ネパール・バングラデシュでの学校建設(329校)・孤児院運営を15年
以上続けている。「公益財団法人みんなの夢をかなえる会」代表理事としては、若者の夢を
応援する「みんなの夢アワード」を11年間主宰、経営者の育成を目的として「渡美塾」も展開、
塾生は400名を超える。「公益財団法人Save Earth Foundation」代表理事として、5地域6カ所
(約86ha)の森で森林再生事業を行い、資源循環事業では、日本で初めて競合する外食産業
5社による、食品循環の仕組みを完成させ、第8回「食品産業もったいない大賞」農林水産省
食料産業局長賞を受賞した。コロナ禍、経営者にエールを贈った「コロナの明日へ～逆境経営
論～全国の社長に50のエール」他、著書65冊以上。毎週「渡邊美樹経営者目線」として「夕刊
フジ」で独自の考察、提言も続けている。

この混沌とした時代でも、道を切り拓き続ける渡邊氏が高校時代から愛読する「論語」。氏が
2500年前の孔子の言葉から導き出した、危機・変革期における経営のあり方を語る。

主な著書



コロナの明日へ



警鐘



夢に日付を!



講演テーマ

素材とデザインで市場を拓く

のう さく かつ じ
能作 克治 氏

株式会社能作
代表取締役社長

富山県に400年前から伝わる伝統産業「高岡銅器」。
社員15倍、売上10倍、8年連続10%成長を営業なしで達成！
地域と共存共栄しながら利益を上げ続けるその仕組みとは。

プロフィール

1958年 福井県出身
1980年 大阪芸術大学芸術学部写真学科卒業
1984年 新聞社勤務を経て能作入社
2002年 株式会社能作 代表取締役 就任
2003年 世界初の錫(100%)の鋳物
主にキッチンウェアの製造を開始
2007年 東京表参道ヒルズ イデアフレームスにて
「能作展」開催
経済産業省 地域産業活用事業計画第1号
認定を受ける
2011年 第1回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」
審査委員会特別賞受賞
2012年 日本鋳造工学会「castings of the year賞」受賞
2013年 第5回「ものづくり日本大賞」経済産業大臣賞受賞
2016年 第1回「三井ゴールデン匠賞」グランプリ受賞
藍綬褒章 受章
2017年 本社工場を富山県高岡市オフィスパークに移転
現在 株式会社能作 代表取締役社長
金属溶解一級技能士
独立行政法人中小企業基盤整備機構
よろず支援拠点全国本部コアメンバー
公益社団法人 富山県デザイン協会 理事長
一般社団法人 日本工芸産地協会 副会長

主な著書

「ちゃんと勉強しないと、こんな仕事に就くことになるよ。」

自社の工場見学に来た親子の一言がこれだった。

きつい、汚い、キケン……。伝統産業を含む、職人の仕事のイメージは
限りなく悪い。「そんなイメージを払拭し、職人の地位を高めたい。そして、
伝統産業の素晴らしさをもっと広めたい。」能作氏の強い思いが、自社
製品の開発に拍車をかけた。

鋳物製造業は分業制で、自社の仕事は色付け前の真鍮製品を作り、次
の工程を担う会社に出す下請け作業だった。それまで縁の下の力持ち的
な存在として仕事を請け負ってきたが、ユーザーと直接接点を持つ商品
開発に力を入れると、これが大きな変革をもたらすことになった。創業以
来、銅合金製の仏具や茶道具を製造し、近年では錫製のテーブルウェア
やインテリア製品に至るまで鋳造するようになった。

『固定観念に捉われないこと、製品化する』をモットーに、さまざまな製
品開発を行った。自社の強みをしっかり生かした製品で、どれをとっても、
素材とデザイン共に斬新なものが多く、一目でユーザーの心を魅了した。
結果、営業を一切せずに、社員数、売上共に右肩上がりとなった。

能作氏の言う『競争ではなく、共想していくことが使命』であり、地域と共存
共栄しながら、利益を上げ続けることはとても難しいことだ。株式会社能作
は、伝統を守るために常に時代と共に変革し続ける。



社員15倍! 見学者300倍!
踊る町工場
(ダイヤモンド社)



講演テーマ

夢みる力が「気」をつくる

から いけ こう じ

唐池 恒二 氏

九州旅客鉄道株式会社
代表取締役会長執行役員

最大の判断基準は「命を守る」こと！新型コロナウイルスの感染拡大に誰もが手探りだった当時、JR九州のトップはすぐに最善の決断を下した。企業のリーダーが持たねばならない覚悟と決断力について学ぶ。

プロフィール

1953年4月生まれ。1977年 京都大学法学部を卒業後、日本国有鉄道(国鉄)に入社。

1987年 国鉄分割民営化に伴い発足したJR九州において、「ゆふいんの森」をはじめとしたD&S(デザイン&ストーリー)列車を作りヒットさせた。博多〜韓国・釜山間の高速船航路の就航や、赤字を計上していた外食事業の立て直しにも尽力。

2009年6月 同社社長に就任。2011年3月 九州新幹線全線開業と新博多駅ビルの2大プロジェクトを実現するとともに、2013年に運行開始したクルーズトレイン「ななつ星 in 九州」の陣頭指揮を執り、現在も人気を博している。

2014年6月に同社代表取締役会長に就任。2016年、長年の悲願であった東証一部上場を実現。2021年6月には九州観光推進機構 会長に就任した。

リーダーとはいつ何時も、どんな状況下でも、限られた情報の中でどちらに舵を切るかの選択を迫られる。「新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、我々ができることは何か?そういった状況下で優先すべきものは何か?」

JR九州の代表である唐池氏は、企業の売上や利益より、お客さまと従業員の命を最優先に即決した。クルーズトレイン『ななつ星in九州』の運休、新幹線や特急列車の大幅減便に踏み切ったのだ。さらに、商業施設が入る予定の駅ビル事業に関しても、テナント賃料の減免と延期を決定した。

最善の決断をするには、今までの経験やその人の持っている考え方、状況判断など、さまざまな材料が揃う必要がある。だが、刻一刻を争う場合は別だ。その時は最善の決断を瞬時にできるリーダーこそ、真のリーダーに相応しいと言える。また、個人でも企業の場合でも同様だが、本当に厳しい状況や苦しい状況でサポートし合える信頼関係は、お金には代えられないものである。真のリーダーがいれば、その企業の未来は明るい。ピンチの中には必ずチャンスが隠れている。どんな状況下でも夢や理想、目標を掲げ続け、それに向けて努力し続けていくことが重要なのである。

コロナ禍で変化した人々の価値観や生活様式に、どこまで自社の事業を合わせられるかが、新時代の扉をいち早く開ける原動力になる。

主な著書



逃げない。リーダーに伝えたい70の講義 (PHP 研究所)



感動経営 世界一の豪華列車「ななつ星」のトップが明かす49の心得 (ダイヤモンド社)



新鉄客商売 一本気になって何が悪い (PHP 研究所)



鉄客商売 JR九州大躍進の極意 (PHP 研究所)



やる! 唐池恒二の夢みる力が「気」をつくる (かんき出版)



世界から集客! JR九州・唐池恒二のお客さまをわくわくさせる発想術 (ほる出版)



講演テーマ

逆境を力に変える経営者 ～一人ひとりの経営が 日本の未来を築く～

は せ がわ ひろ かず

長谷川 裕一 氏

株式会社はせがわ
相談役

『分析的経営』から『共感経営』へ。世界は日本型経営に注目している。地方の小さな仏具店を業界初の株式上場企業へと成長させた中興の祖が、画期的イノベーションを生み出す共感力について語る!

プロフィール

1940年 福岡県生まれ

龍谷大学文学部仏教学科 卒業

1982年 株式会社はせがわ 社長 就任

2014年より現職

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会 第2代会長など歴任

2013年 東証一部上場

2007年より文化財保存を担う技術者の育成に貢献することを目的とし、東京藝術大学大学院文化財保存学修士課程・博士課程に「お仏壇のはせがわ賞」授与。京都の清水寺、西本願寺、太宰府天満宮などの国宝・文化財の修復にも力を注ぐ。

コロナ禍で売上減、利益減、多くの企業の倒産、長引く不景気…。その流れを食い止めるべく、1人の男が立ち上がった。一度は誰でも耳にしたことがあるテレビCMでおなじみの「お仏壇のはせがわ」を、チェーン展開することで業界ナンバーワンに急成長させた長谷川裕一氏だ。

創業者である父・才蔵氏の『利他の心』と『報恩感謝の心』の両面を持つ経営の後ろ姿を、幼い頃から間近で見えてきた。その経営の全てに、古き良き日本の商道徳を重んじる考え方と、仏教の精神が行き渡っているのを肌で感じてきた。自然と父の経営に対する精神を確実に受け継ぎ、それが現在も経営の根幹にある。

戦後、企業の欧米化が進み、欧米型経営の利己的な個人主義が先行してきたが、近年、日本型経営にスポットライトが当てられている。今こそ、顧客第一主義と従業員重視の経営にシフトチェンジし、『共感経営』を目指すべきなのである。それには、経営者と社員の間「共に会社を動かしている」という一体感を作り出す必要がある。『共感経営』を実現するためには、全身全霊でお互いにコミュニケーションやミーティングを積極的に繰り返し、母親と子のような空想的な存在にならなくてはならない。

『仏壇を普及させることは、世界を平和にすること』という尊い信念と、真・善・美を追求をする経営が、はせがわの真髄にある。長谷川氏の言葉を『おふくろの教え』として、ぜひこの機会に心に刻んでほしい。

主な著書



日本流 仕事はあわせの極み (ダイヤモンド社)



お仏壇の本 (チクマ秀版社)



仏壇の本 (フレジデント社)



講演テーマ **農業の6次産業化による地域活性化に挑戦!**

6次産業化の稀有な成功事例!
 衰退の一途を辿る有田みかん農家の中、「農林水産大臣賞」を三度受賞。
 賞賛され続ける早和果樹園はいったい何が違うのか。

あき たけ しん ご
秋竹 新吾氏 株式会社早和果樹園
 代表取締役会長

プロフィール

1944年、和歌山県有田市に生まれる。高校卒業後、有田みかんの大産地でみかん栽培に従事。みかん農業の裕福さから、一転、豊作貧乏まで味わう。晩年55歳、仲間と共に会社組織へ、社長として生産・加工・販売を一気通貫で行う「6次産業化」を牽引。

全国「6次産業化優良事例表彰」農林水産大臣賞受賞
 大日本農会総裁 秋篠宮様より「紫白綴有功章」受章
 内閣官房「ディスカバー農山漁村(むら)の宝サミット」大賞受賞
 「平成29年秋の叙勲」において「旭日単光章」受章



日本のおいしいみかんの秘密 (PHP 研究所)



日本一のみかんの生産量を誇る、和歌山県有田市の有田みかん。少子高齢化社会に突入し、農業の後継者不在により、生産量が最盛期の5分の1に減ってしまった。

秋竹氏率いる早和果樹園はみかん農園を法人化し、この問題に真っ向から取り組んだ。『農業の6次産業化』の実現に注力。これは、生産者が加工から販売まで行うスタイルを指す。年間10億円以上もの売上達成となった。第1次産業(生産)×第2次産業(加工)×第3次産業(販売)を一元化し、第6次産業が生まれたのである。その産物が、『味こいしぼり』という有田みかんを使ったジュースだった。展示会や観光地などの試飲会で、農業一筋だった社員も、生の現場で営業や接客を学ぶことができた。

近年は大卒社員も増え、今後ますます地元に対する愛着と、有田みかんに対する熱量は高まっていくに違いない。アウトソーシングではなく、自社で全てやり切る精神で地域活性化に挑戦を続ける。



講演テーマ **一致団結経営で経営危機を乗り越える**

広島一「ありがとう」と「よかった」がたくさん集まる感動コミュニティ企業に!
 不動産から新築まで手掛ける地域になくはならない企業が、
 逆境に真っ向から立ち向かう。

まえだ まさ と み
前田 政登己氏 株式会社マエダハウジング
 代表取締役社長

プロフィール

岡山県津山市出身。自動車メーカーから転身してリフォーム業界に入るも、勤めていた会社が倒産し27歳で独立。リフォーム専門の「マエダハウジング」を個人創業し29年で28,000件に関わる。現在は、広島市内を中心にリフォーム・新築・不動産の「地域密着住宅ワンストップサービス業」を展開。「空き家再活用」で経済産業大臣表彰を受賞し、先進的なリフォーム事業者表彰にも選ばれた。「地域で輝く100年企業になる」というビジョン掲げる。



「困った空き家」を「生きた資産」に変える20の方法 (ザメディアジョン)



中古を買ってリノベーション 自由に楽しい暮らし (ザメディアジョン)



マエダハウジングは、その時々起こる問題や直面する課題に、真っ向から取り組んできた。コロナ禍になって、営業のデジタル化に一気に舵を切った。

創業後しばらくして、価格競争に巻き込まれないよう水回りの事業を断念し、自然素材を使用したデザイン性の高いリフォーム事業に行き着いた。その後、リーマンショックの際も不動産事業に参入し、「物件探し」「資金計画」「リノベーション提案」のワンストップサービスを自社で行うことで危機を乗り切った。「リフォームは高額にもかかわらず完成物を見せずに目の前の人で買ってもらう」ということに気づき、顧客満足度を上げるため、社員採用は未経験者にこだわり、試行錯誤をしながら人材育成に力を注いでいる。

2017年には広島県の「働き方改革実践企業」、2021年には広島県初の「働きがいのある企業」認定を受けた。

常に謙虚な姿勢を忘れずに仕事と向き合い、リフォームによって家族とのコミュニケーションや団らんを大切にできる空間を提供するために、今日も奔走している。

ご参加いただいたお客様の体験談



稲穂スズキ株式会社
 代表取締役
 神野 弘司 様
 自動車販売及び修理業
 (北海道)

新春経営者セミナーに参加された理由をお聞かせください。

ITを修了し、仲間に背中を押されたのがきっかけです。当時は、初志貫徹する力が弱く感じていました。新春経営者セミナーでは卓越した成果を上げる企業様、人生の大先輩と言える経営者の成功への道筋、バイタリティー溢れる講話を聞くことができ、経営者として深い学びや気づきが得られると思ひ毎年参加しています。

どのような気づきや学びがありましたか。

やはり、根本的な考えに経営理念があり、先陣として経営者がその実践者であることです。そして、自社の在り方や

会社の目指す経営ビジョンについて、社員さんと話し合う事が経営者の重大かつ永遠の使命であるということ学びました。

自分自身や会社にどのように変化がありましたか。

自分に足りないものは、社員さんの知恵を借りればよいのです。そう捉えるようになったことで、権限の委譲が進み、経営計画書も全社員で作成するようになりました。社内には個性を大切に扱う社風とチームワーク、目標達成のための自由で闊達な意見交換が生まれてきています。今後も全社員が理想とする会社の実現を目指し、顧客満足と人材育成に心血を注いでまいります。



株式会社ライアンブ
 代表取締役
 川野 耕矢 様
 医療機関・介護施設・
 調剤薬局運営
 (鹿児島県)

新春経営者セミナーに参加された理由をお聞かせください。

2021年1月の新春経営者セミナーは、コロナウイルスの感染が広がって一年が経過したタイミングでした。私共の医療機関ではもちろん定期的にPCR検査を行っていますが、地域の患者さんの不安、社員さんの不安は広がっていることを肌で感じていました。私自身この先の未来がどのように変わっていくのか不安に感じていました。アフターコロナに備えるため、政治・経済・歴史を学び視野を広げようと思ひ参加しました。

どのような気づきや学びがありましたか。

コロナ禍の中で、各業界のトップである講師の方々の話をお聞きできたことは、異業種の私にとってとても勉強になりました。

政治、経済、現場、未来への取り組みを学ぶことで、今後どのように動いていけばいいかが明確になり、原動力になりました。

自分自身や会社にどのように変化がありましたか。

地元での仕事、現場メインの仕事ばかりしていて、井の中の蛙大海を知らずの状態になっていたことに気づきました。やはり常に学び続けて、広い視野を持ち、どんな困難が来ようとも肯定的に受け入れ、前に進んで行く覚悟が大切です。これからもNISSOKENで学び続け、地域住民の方々や地域の異業種の皆様と共存共栄のために精進してまいります。



株式会社フジモーターズ
 代表取締役社長
 新戸部 八州男 様
 自動車部品卸
 (青森県)

新春経営者セミナーに参加された理由をお聞かせください。

2005年に新春経営者セミナーがスタートした時から、17年にわたって参加をしています。最初はNISSOKENグループの田舞代表の勧めで参加しましたが、著名な講師陣の講演をまとめて聴講することができることに魅力を感じています。

どのような気づきや学びがありましたか。

「正月は正しい事を考える月。一年の計は元旦にあり。」新しい年を迎え、どのように経営の舵取りをするのが経営者にとって大きな課題です。

新春経営者セミナーに参加することにより、そのヒントを掴み、経営に役立てています。

自分自身や会社にどのように変化がありましたか。

時代の変化や、経営の原理原則を学ぶことにより、自社の方向性を考えることができました。激動する経営環境の中、原理原則に則りながら、新しい時代を切り拓いていく方向性を学ばせていただいています。これからも一年の方針を考えるために参加させていただきます。



株式会社おやつタウン
 常務取締役
 松田 道明 様
 エンターテインメント
 (三重県)

新春経営者セミナーに参加された理由をお聞かせください。

アミューズメントもコロナの影響をまともに受けた業界の一つです。2020年10月31日にオープンした『リトルおやつタウン難波』はメディアに取り上げられたものの、開業特需が全てなくなりました。そんな深刻な状況で、何かヒントを掴みたく参加しました。

どのような気づきや学びがありましたか。

特に、ワタミ創業者である渡邊美樹氏の講演に感銘を受けました。居酒屋はこれから難しい。これからは焼肉屋だと舵を切っている。「お店はお客様だけのものである」と基本理念を体現できる方向に進んでいることに、プレない心の大切さを学びました。

自分自身や会社にどのように変化がありましたか。

三重県のおやつタウンもコロナの影響で大打撃を受けています。このような状況ですが、7月22日におやつタウンリニューアルオープンをするため多額の設備投資をしました。結果、沢山のお客様に来園していただくことができました。現在はコロナ第5波の緊急事態宣言に入り、また休園をせざるを得ない状態ですが、逆境の中だからこそ新しいことをするという精神が会社に宿りつつあります。必ずやこの逆境を乗り越えて、おやつタウンの世界観を確立した魅力ある施設にしていきたいです。



株式会社ウメー
 代表取締役社長
 梅田 正昭 様
 総合保険代理業
 (広島県)

新春経営者セミナーに参加された理由をお聞かせください。

最初は、日創研広島経営研究会の諸先輩方から勧めいただいたのがきっかけです。それ以降は、毎年新年の良いスタートを切るための恒例行事として、自分のスイッチを入れるために参加しています。

どのような気づきや学びがありましたか。

田舞代表や講演される優秀な経営者・専門家の方々が、今何を考え、未来に何を見ているかを知ることができます。新年に時流を知ることは、意思決定する上でとても参考になっています。

自分自身や会社にどのように変化がありましたか。

講演内容が多岐にわたっているため、色々な角度から自分が想定しているその年やその先の未来予測が合っているかの確認・修正ができます。新年に自分を見つめ直す良い機会になっています。昨今は先行きが見渡しくく、次の一手を決めかねて苦悩していますが、学びを深め、視座を高くし、健全な危機感を醸成しつつ、未来を見据え、広島になくはならない最も選ばれる会社を社員さんと共に創っていきます。